

Ⅱ 総務企画班

1 管内及び沖縄県の人口
(1) 世帯数および人口

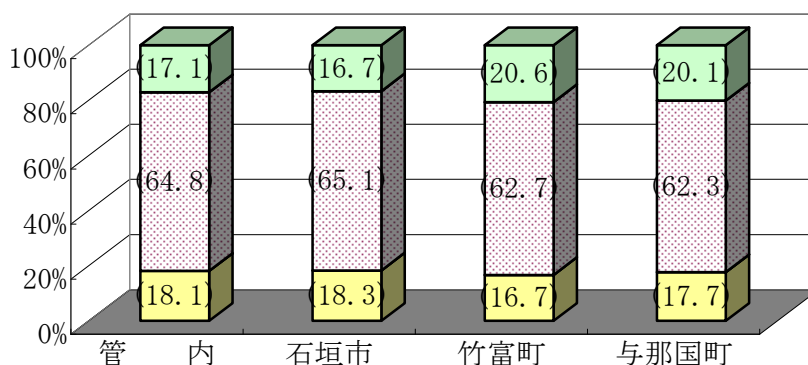
(平成24年9月30日現在)

市町村名	世帯数	人 口			年齢階級別人口		
		総数	男	女	年少人口 (0～14歳)	生産人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
管 内	25,094	54,413	27,298 (50.2)	27,115 (49.8)	9,859 (18.1)	35,268 (64.8)	9,286 (17.1)
石垣市	22,141	48,802	24,417 (50.0)	24,385 (50.0)	8,907 (18.3)	31,756 (65.1)	8,139 (16.7)
竹富町	2,181	4,037	2,070 (51.3)	1,967 (48.7)	674 (16.7)	2,532 (62.7)	831 (20.6)
与那国町	772	1,574	811 (51.5)	763 (48.5)	278 (17.7)	980 (62.3)	316 (20.1)

※ 下段は構成比 (単位: %)

※ 資料: 各市町の住民登記データ

年齢階級別人口構成比



石垣市、竹富町、与那国すべてが高齢社会に突入している。

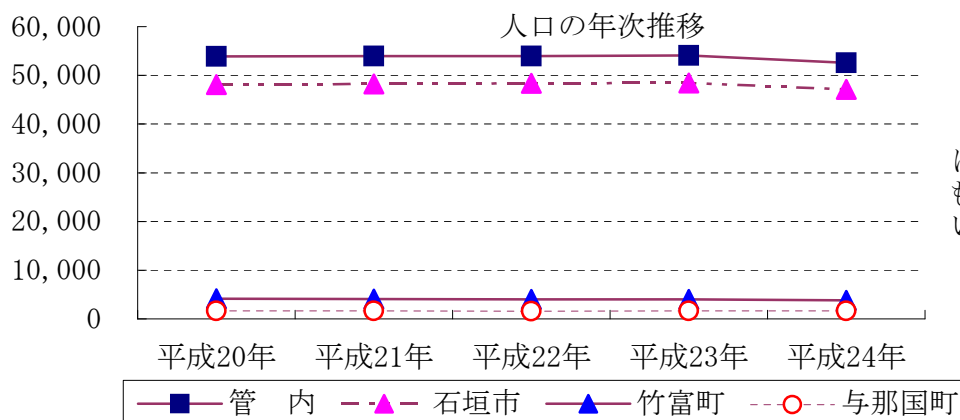
竹富町に至っては超高齢社会に近づいており、老年人口の割合が年少人口の割合を上回っていることがわかる。

■ 年少人口 (0～14歳) ■ 生産人口 (15～64歳) ■ 老年人口 (65歳以上)

(2) 人口の年次推移

市町村名	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
沖縄県	1,385,729	1,385,729	1,393,543	1,401,933	1,410,140
管 内	53,879	53,924	53,979	54,053	52,553
石垣市	48,084	48,225	48,356	48,441	47,093
竹富町	4,151	4,077	4,018	3,993	3,841
与那国町	1,644	1,622	1,605	1,619	1,619

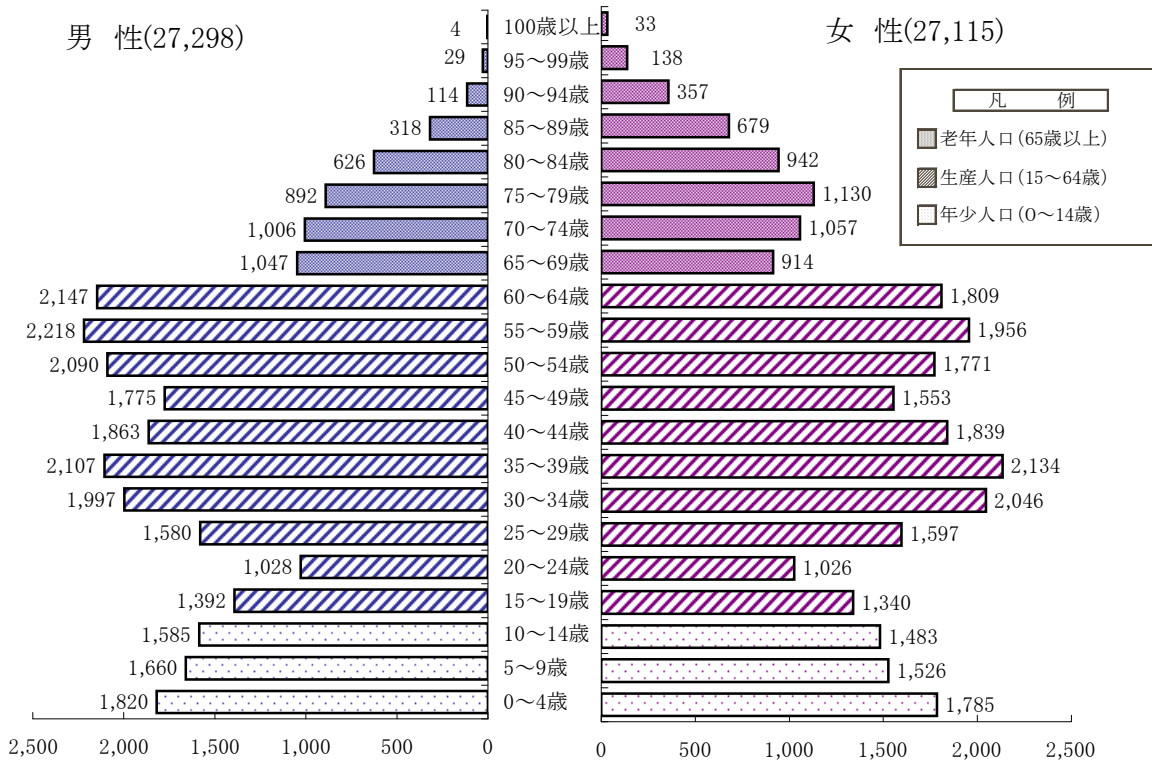
※ 資料: 沖縄県市町村別人口総数及び世帯数 (平成24年10月1日)



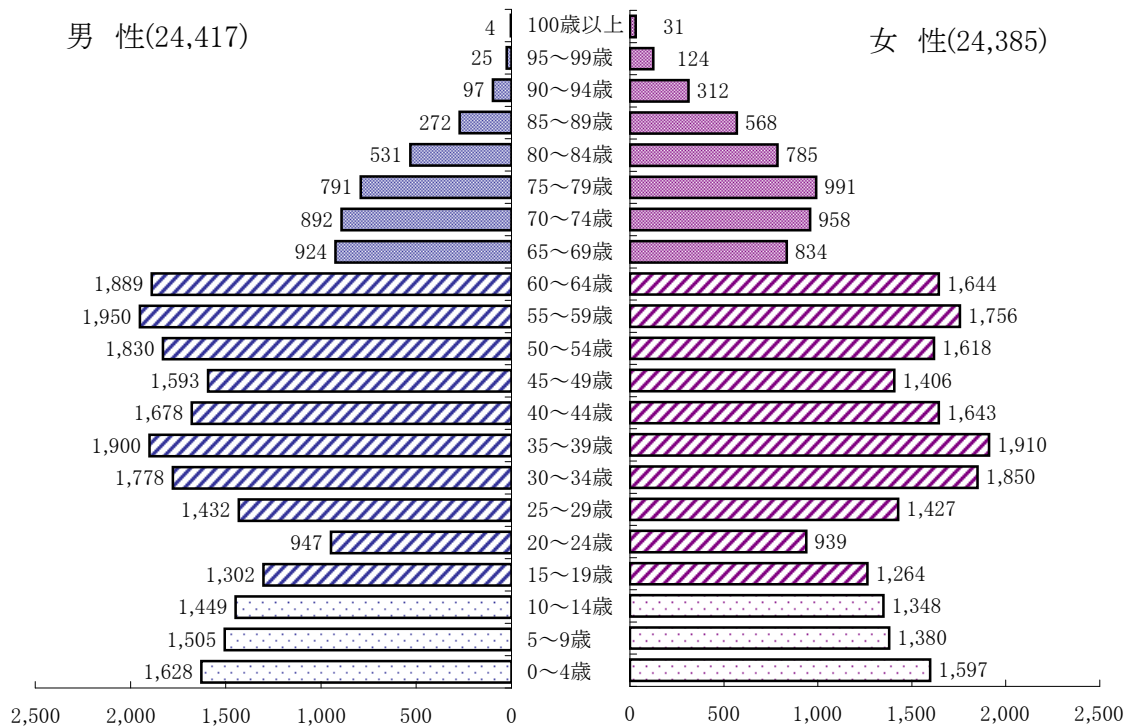
竹富町については徐々に減少している、石垣市も減少する傾向をみせている。

(3) 年齢階級別人口構成 (平成24年9月末現在)

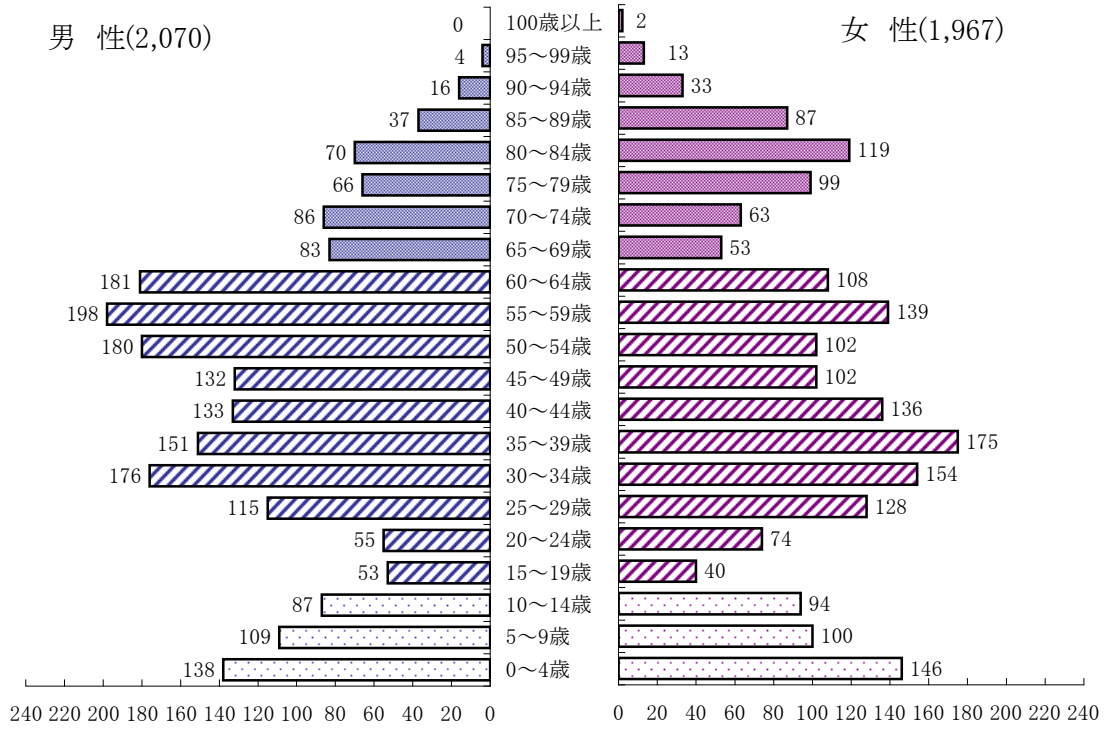
ア 八重山管内



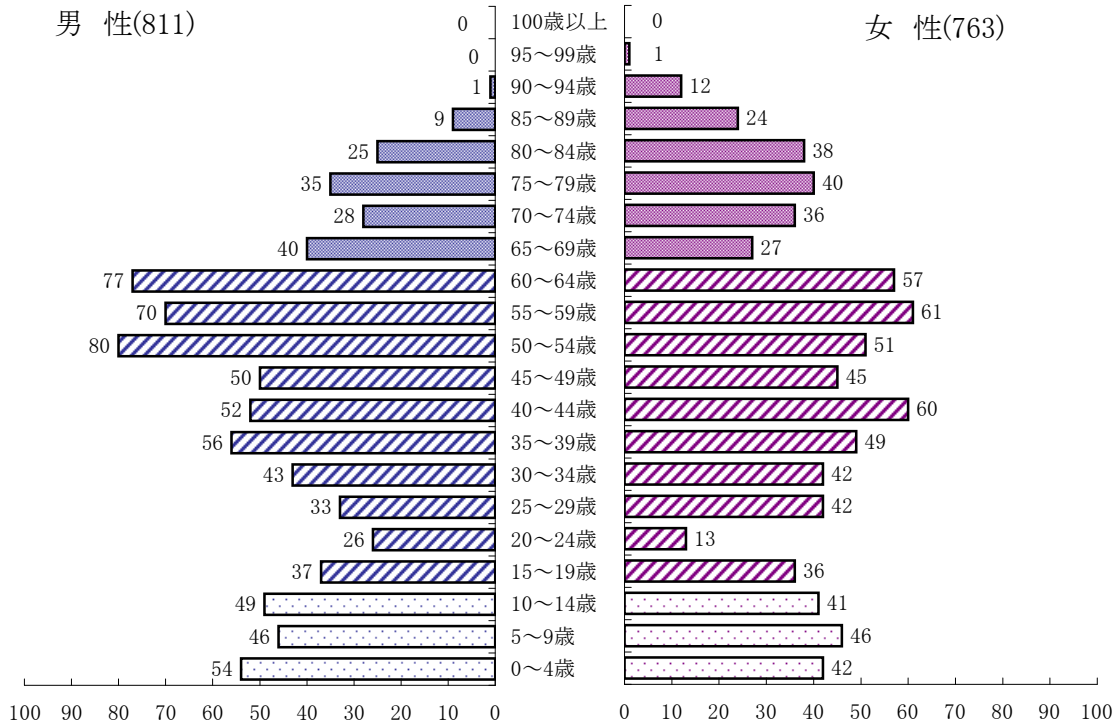
イ 石垣市



ウ 竹富町



エ 与那国町



2 人口動態

(1) 人口動態統計とは

人口動態統計は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の「人口動態事象」について、その実態を明らかにするために、各届書によって作成された人口動態調査票をとりまとめたものである。

用語の解説

自然増加	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠満12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓はく動、随意筋の運動及び呼吸のいずれをも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに人工的処置(胎児又は附属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより、死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 1) 胎児を出生させることを目的とした場合。 2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合。
週産期死亡	妊娠満22週以後の死産と早期新生児死亡をあわせたものをいう。

比率の解説

$$\textcircled{1} \quad \text{出生・死亡・婚姻・離婚率} = \frac{\text{1年間の事件数}}{\text{10月1日現在日本人口}} \times 1,000$$

$$\textcircled{2} \quad \text{自然増加率} = \frac{\text{1年間の出生数} - \text{1年間の死亡数}}{\text{10月1日現在日本人口}} \times 1,000$$

$$\textcircled{3} \quad \text{乳児死亡・新生児死亡・週産期死亡・早期新生児死亡率} = \frac{\text{1年間の事件数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\textcircled{4} \quad \text{死産率} = \frac{\text{年間死産数(自然・人工・不明)}}{\text{年間出産数(出産+死産)}} \times 1,000$$

$$\textcircled{5} \quad \text{低体重児率} = \frac{\text{年間低体重児数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

(2) 人口動態総覧

平成24年

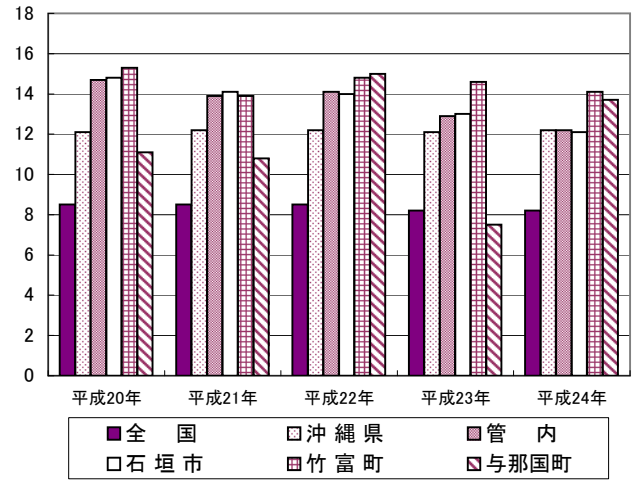
		八重山管内				石垣市				竹富町				与那国町				沖縄県		全国	
		男	女	計	率	男	女	計	率	男	女	計	率	男	女	計	率	実数	率	実数	率
出生		350	312	662	12.9	318	266	584	13.0	22	34	56	14.6	10	12	22	7.5	17,074	12.1	1,037,231	8.2
再掲	低体重児	25	48	73	11.0	23	42	65	11.1	1	3	4	7.1	1	3	4	18.2	1,979	—	—	—
死亡		251	223	474	8.6	208	197	405	8.5	28	19	47	9.0	15	7	22	9.3	10,626	7.6	1,256,359	10.0
乳児死亡		5	0	5	7.6	4	0	4	6.8	0	0	0	0.0	1	0	1	45.5	46	2.7	2,299	2.2
新生児死亡		1	0	1	1.5	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	0	1	45.5	16	0.9	1,065	1.0
死産		—	—	20	29.3	—	—	16	26.7	—	—	1	17.5	—	—	3	120.0	507	28.8	24,800	23.4
再掲	自然死産	—	—	6	8.8	—	—	5	8.3	—	—	0	0.0	—	—	1	40.0	243	13.8	11,448	10.7
掲	人工死産	—	—	14	20.5	—	—	11	18.3	—	—	1	17.5	—	—	2	80.0	264	15.0	13,352	12.6
周産期死亡		—	—	5	7.6	—	—	3	5.1	—	—	0	0.0	—	—	2	90.9	73	4.3	4,133	4.0
再掲	妊娠満22週以降の死産	—	—	4	6.0	—	—	3	5.1	—	—	0	0.0	—	—	1	45.5	62	3.6	3,343	3.2
掲	早期新生児死亡	—	—	1	1.5	—	—	0	0.0	—	—	0	0.0	—	—	1	45.5	11	0.6	790	0.8
婚姻		—	—	372	6.5	—	—	337	6.2	—	—	27	8.8	—	—	8	8.0	8,842	6.0	668,869	5.3
離婚		—	—	195	3.18	—	—	179	3.24	—	—	9	3.01	—	—	7	1.85	3,634	2.55	235,406	1.87

※比率の解説（率計算に用いた人口：総務省統計局公表 平成22年度国勢調査による基準人口）

(3) 出生率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全 国	8.5	8.5	8.5	8.2	8.2
沖 縄 県	12.1	12.2	12.2	12.1	12.2
管 内	14.7	13.9	14.1	12.9	12.2
石 垣 市	14.8	14.1	14.0	13.0	12.1
竹 富 町	15.3	13.9	14.8	14.6	14.1
与那国町	11.1	10.8	15.0	7.5	13.7

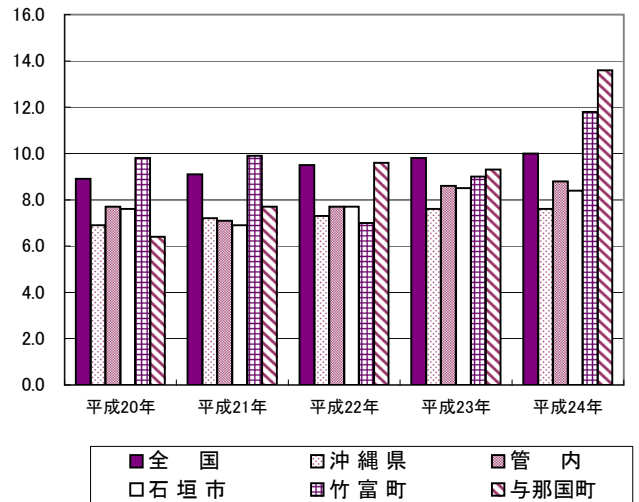
出生率の年次推移



(4) 死亡率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全 国	8.9	9.1	9.5	9.8	10.0
沖 縄 県	6.9	7.2	7.3	7.6	7.6
管 内	7.7	7.1	7.7	8.6	8.8
石 垣 市	7.6	6.9	7.7	8.5	8.4
竹 富 町	9.8	9.9	7.0	9.0	11.8
与那国町	6.4	7.7	9.6	9.3	13.6

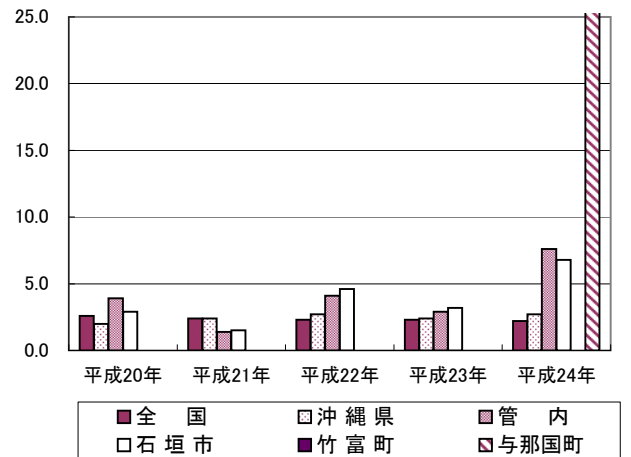
死亡率の年次推移



(5) 乳児死亡率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全 国	2.6	2.4	2.3	2.3	2.2
沖 縄 県	2.0	2.4	2.7	2.4	2.7
管 内	3.9	1.4	4.1	2.9	7.6
石 垣 市	2.9	1.5	4.6	3.2	6.8
竹 富 町	—	—	—	—	0.0
与那国町	—	—	—	—	45.5

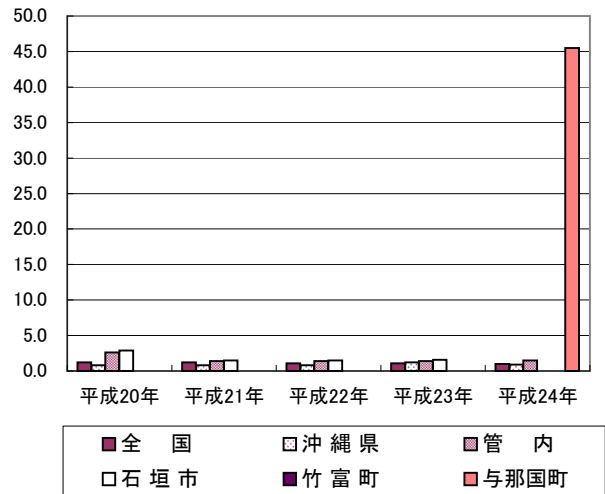
乳児死亡率の年次推移



(6) 新生児死亡率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全 国	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0
沖 縄 県	0.8	0.8	0.8	1.2	0.9
管 内	2.6	1.4	1.4	1.4	1.5
石 垣 市	2.9	1.5	1.5	1.6	-
竹 富 町	-	-	-	-	-
与那国町	-	-	-	-	45.5

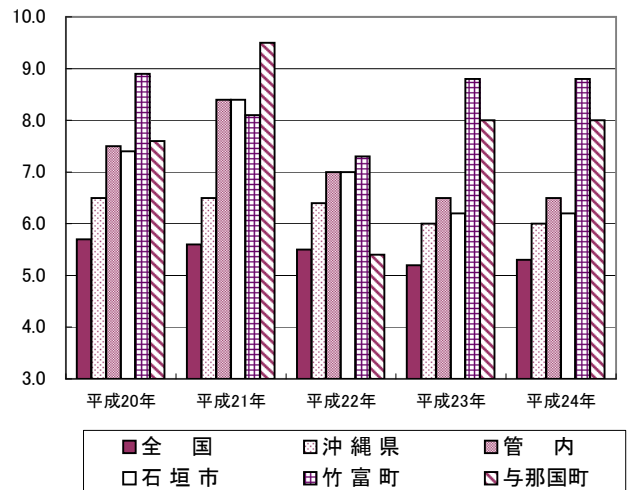
新生児死亡率の年次推移



(7) 婚姻率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全 国	5.7	5.6	5.5	5.2	5.3
沖 縄 県	6.5	6.5	6.4	6.0	6.0
管 内	7.5	8.4	7.0	6.5	6.5
石 垣 市	7.4	8.4	7.0	6.2	6.2
竹 富 町	8.9	8.1	7.3	8.8	8.8
与那国町	7.6	9.5	5.4	8.0	8.0

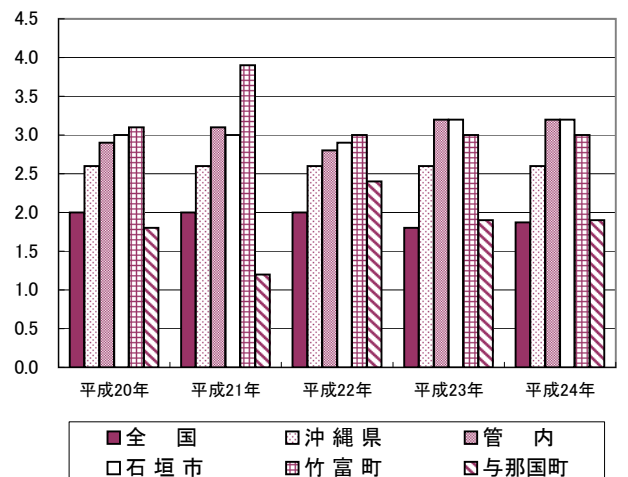
婚姻率の年次推移



(8) 離婚率の年次推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
全 国	2.0	2.0	2.0	1.8	1.9
沖 縄 県	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
管 内	2.9	3.1	2.8	3.2	3.2
石 垣 市	3.0	3.0	2.9	3.2	3.2
竹 富 町	3.1	3.9	3.0	3.0	3.0
与那国町	1.8	1.2	2.4	1.9	1.9

離婚率の年次推移



3 死亡統計

(1) 管内の死因順位

	死亡 総数	1 位			2 位			3 位		
		死因	実数	率	死因	実数	率	死因	実数	率
平成24年	474	悪性新生物	113	23.8	脳血管疾患	77	16.2	呼吸器系疾患	73	15.4
平成23年	465	悪性新生物	113	24.3	心疾患	65	14.0	脳血管疾患	48	10.3
平成22年	405	悪性新生物	117	28.9	心疾患	55	13.6	脳血管疾患	51	12.6
平成21年	374	悪性新生物	105	28.1	呼吸器系疾患	48	12.8	心疾患	47	12.6
平成20年	406	悪性新生物	112	27.6	心疾患	52	12.8	脳血管疾患	44	10.8

(2) 年齢階級別死因順位 (管内)

	1 位		2 位		3 位	
	死因	実数	死因	実数	死因	実数
0歳	神経系疾患	2	先天奇形、変形、染色体異常	1	消化器系疾患	1
1～9歳	不慮の事故 その他	1	肺炎	1	—	—
10～19歳	—	—	—	—	—	—
20～29歳	自殺	1	不慮の事故	1	—	—
30～39歳	自殺	1	悪性新生物	1	—	—
40～49歳	脳血管疾患	2	自殺	1	不慮の事故	1
50～59歳	悪性新生物	12	脳血管疾患	9	肝疾患	9
60～69歳	悪性新生物	21	脳血管疾患	9	心疾患	3
70～79歳	悪性新生物	28	脳血管疾患	21	心疾患	6
80歳以上	悪性新生物	50	心疾患	36	肺炎	25

※0歳から39歳までは死因分類表大分類項目、40歳以上は中分類項目を表記

4 健康危機管理対策

(1) 健康危機管理の定義及び保健所の役割

健康危機管理とは、医薬品、食中毒、感染症、飲料水その他何らかの原因により生じる国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して行われる健康被害の発生予防、拡大防止、治療等に関する業務であって、厚生労働省の所管に属するものをいう。

保健所は地域の健康危機管理対策の拠点として、基幹的役割を担うことが求められており、平常時には監視業務等を通じて健康危機の発生を未然に防止するとともに、所管区域全体で健康危機管理を総合的に行うシステムを構築し、健康危機発生時にはその規模を把握し、地域に存在する保健医療資源を調整して、関連機関を有機的に機能させる役割が期待されている。

参考：厚生労働省健康危機管理指針

厚生労働省地域健康危機管理ガイドライン

(2) 八重山福祉保健所の取り組み

ア 八重山福祉保健所管内健康危機管理対策連絡会議

八重山地区における健康被害の発生に備え、平時から管内の関係機関との情報交換を行い、また、迅速かつ適切な即応体制を確保するため設置。(平成24年度 1回開催)

イ 所内健康危機管理対策委員会

健康危機管理対策を総合的、組織的、機動的に推進するため、所内における各班の連携・情報の集約・対応事項の調整・明確化等を目的に設置。(平成24年度 年11回開催)

5 保健医療計画の推進

沖縄県保健医療計画に基づく地域医療連携、医療・介護(福祉)連携、地域職域連携等関係者の連携を図り、圏域における保健・医療・介護(福祉)の総合的な提供体制を構築する。

対象事業 : 地域医療計画推進会議運営事業、地域職域連携推進事業

連携内容 : ①地域医療連携を図るための関係者の協議の場の開催(総務企画班)
②地域職域連携事業の推進(健康推進班)

4 市町支援・教育実習受入等

(1) 市町支援

	事業名	内容	担当班
連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 管内市町保健・福祉主管課長等会議 母子保健担当者会議 八重山地域精神保健福祉関係機関連絡会 八重山圏域自殺対策関係機関連絡会 特定町村主管課長会議 石垣市要保護児童対策地域協議会 管内行政栄養士連絡会議 沖縄県食生活改善推進員連絡協議会八重山支部 八重山圏域障害者就労支援ネットワーク会議 	<ul style="list-style-type: none"> 各市町及び福祉保健所の重点事業について 母子保健事業の主なる報告会及び情報交換 精神保健福祉事業の報告及び支援体制について 地域の実態把握及び自殺予防対策について 特定町村の課題等の協議 八重山地域の児童虐待支援体制について 健康づくり及び栄養・食生活の改善について 支部活動調整会議及び運営等 就労支援ネットワークの構築事業の進め方等(石垣市、竹富町) 	<ul style="list-style-type: none"> 総務企画班 地域保健班 地域保健班 地域保健班 地域保健班 福祉班 地域保健班 健康推進班 健康推進班 福祉班
技術支援	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健関連事業 精神保健福祉事業 健康増進計画等への支援 特定健診・保健指導への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健診等(竹富町、与那国町) 石垣市・与那国町への技術支援、講演会共催 相談支援者のためのスキルアップ研修 3市町健康増進計画推進のための支援 竹富町、与那国町 	<ul style="list-style-type: none"> 地域保健班 地域保健班 地域保健班 健康推進班 健康推進班

(2) 教育実習

No	学校及び団体名	学科名	人数	期間
1	沖縄県立看護大学	保健学科(4年次)	2	平成24年10月1日～10月12日
2	八重山商工高等学校	全日制(2年生)	2	平成24年7月23日